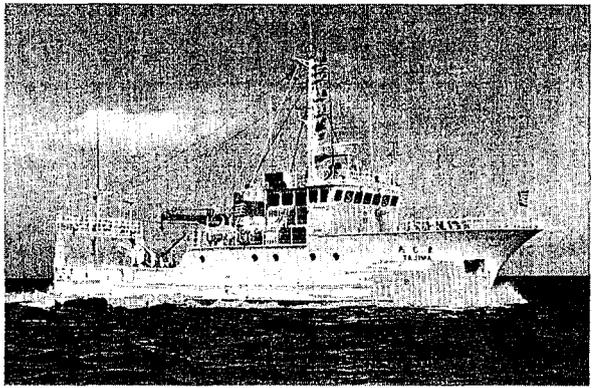


豊かで充実した老後を 漁業者年金

ひとりば万人のために、万人はひとりのために

5月号 No. 379 一部 10円

発行所 兵庫県漁業協同組合連合会
(財)兵庫県水産振興基金
神戸市兵庫区中之島 2-2-1
TEL 681-6954~7
発行人 兵庫県漁業協同組合連合会

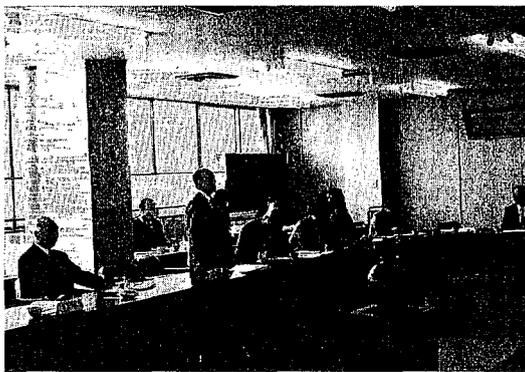


漁業調査船 「たじま」竣工

県では「新但馬丸」の代船として昨年十月から「たじま」の建造を進めて来ましたが、このたび無事工事が完了し、三月十九日に金川造船(株)から引渡しを受けました。

日本海の調査船としては「但馬丸」で、「新但馬丸」に次いで三代目となります。

船体は鋼製で長船首楼一層甲板型の船型を採用し、全長三二・七五m、幅七・四〇m、深三・四九m、総トン数一四〇トン、航海速度十二ノットと「新但馬丸」より一回り大きく速力もアップしました。特に、日本海の荒



あいさつする掛副組合長

波に耐えて観測作業が出来るように幅広で堅牢な船体となつています。

主機関は中速ディーゼル機関(KPS)で、可変ピッチプロペラ、フラップラダー及びパウスラスタと連動させ、低速域の操縦性や独航時の主機関負荷変動に対応できるようになつています。

主な業務内容は、但馬を代表する魚種であるスルメイカ、ズワイガニ及び近年注目されているホタルイカなどの資源調査、海底地形図の作成を含めた底曳漁場精密調査、水質調査及び漁業取締りなどです。また従来の様に漁獲調査などによる資源の減少や二百カiri問題で厳しい状況にある但馬の漁業を明るくたくましく漁業にいくむため県が進めているマリノベージュ構想の推進のためこの「たじま」はフルに活躍し関係者の期待にこたえることとしよう。

対する意識の高揚を計りたいと考えている。三、任期満了に伴う役員選任

役員は任期満了に伴い、総代会において、新役員を選任が行われ、次の通り就任致しました。

組合長理事 綱正 代表監事 島田正夫
次郎 副組合長理事 中川 監事 泉修
専務理事 浅井政治 漁業低産期にあつて、漁業経営の安定を考慮する時、漁船保険の役割が一層重要になってくるものと確信いたしました。今後とも漁民とともに歩み、親しみ、信頼される漁船保険となる様、役員員融和をもつて努力致しますので、何卒ご指導ご鞭撻たまわりますようお願い申し上げます。

力を得ましたことにつき、厚くお礼申し上げます。なお、六十二年度の事業成績の概要は、次の通りであります。

(普通保険)
引受件数 七、九八四隻(対前年度比〇・九%減)
保険価額 二億三千六百七十七万八千五百円(同二・七%増)
支払保険金 二億二千九百九十九万九千五百円(同四・六%増)

兵庫県内海漁船保険組合 昭和63年度通常総代会 4月28日

去る四月二十八日、本年も依然として兵庫県立産業会館において、昭和六十三年度通常総代会が開催された。当日提出された議案の全ては、慎重に審議され、可決承認されたことを、まずご報告いたします。

なお、事業概況等は次の通りであります。一、六十二年度事業報告

去る四月二十八日、本年も依然として兵庫県立産業会館において、昭和六十三年度通常総代会が開催された。当日提出された議案の全ては、慎重に審議され、可決承認されたことを、まずご報告いたします。

なお、事業概況等は次の通りであります。一、六十二年度事業報告

力を得ましたことにつき、厚くお礼申し上げます。なお、六十二年度の事業成績の概要は、次の通りであります。

(普通保険)
引受件数 七、九八四隻(対前年度比〇・九%減)
保険価額 二億三千六百七十七万八千五百円(同二・七%増)
支払保険金 二億二千九百九十九万九千五百円(同四・六%増)

昭和63年度但馬漁船保険組合 通常総代会 5月16日

定した結果、前年度に比し、隻数、トン数ともに減少したが、保険価額、契約保険金額とも増加の業績を収めることができた。

保険事故関係は、前年度に比較し、事故件数、支払金額共に減少した。

船主責任保険は、衝突損害、一般損害の隻数は普通保険と同じく減少したが、保険金額、保険料とも増となった。

一般損害は人身事故に對し、漁業者の関心が高まり、保険金額が大幅に伸張した。

一方保険事故については、それぞれ、件数、支払金額とも増となった。

漁船保険事故防止関係では、引き続き本組合独自の事故防止対策委員会を設置して年数回に一回り検討会を開き成果を得た。また、事故の発生を防止するため

第一号議案 昭和六十二年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書並びに剰余金処分案承認の件

第二号議案 昭和六十二年度事業計画設定の件

第三号議案 昭和六十二年度役員報酬の総額決定の件

第四号議案 辞任役員に対する退職労金及び功労金の支給の件

第五号議案 本組合定款一部変更の件

第六号議案 資金運用及び取引金融機関を定める件

第七号議案 理事、監事選任の件

(組合長理事 村瀬和夫、常務理事 山脇日出男、理事 木下清、理事 片山平嗣、塩谷 吉尚、島崎 夫、田中 俊、森田 夫、浜田 忠男、萬谷 久、代表監事 川越 則、監事 瀬渡 常雄、伊藤 久)

本年度のノリ養殖の経過と問題点

本年度漁期が生産枚数で全国第一位、生産額で佐賀県に次いで第二位となり、いずれも全国シェアの約一五%を占める高記録を残して終了してから一カ月余りが過ぎ、生産者の皆さんは早くも来漁期に向かって対策を練っておられることでしょう。

しかし、本年度は同時に、健全な種牡蠣産大産生産に対応した漁期対策など、多くの問題点を残しました。これらを出発点として、

年より低目では横ばいでしたが、十月十五日一十七日に台風十六号の影響による気温の上昇に伴い、平年より高目になった。以後、気温の低下がみられ、水温も平年並に順調に低下した。また、十月末から十一月五日にかけて再び気温及び水温の上昇が認められた。その後水温は一時的に低下したが、十一月中旬から一月まで平年より高めの傾向が続いた後、四月まで平年より低めで経過した。

次に、漁場や網内の海水交換に有効な風波は図二に示すとおり、十二月は非常に少なく、一三月も平均より少ない傾向が認められた。

西播地区の採苗は、十月一日から段階的に開始された。なお、家島・坊勢漁場は例年どおり、十月十五日から採苗網の張り込みを開始した。

東播地区の採苗は神戸漁場では十月四日から、明石・二見漁場では十月五日から開始された。

南浦地区の採苗は水温二・三℃台までの降下が遅れたため、十月二十一日に段階的に開始された。

育苗は、上記の十月十五日の台風接近による強風波浪で森漁場付近で網や施設に大きな被害が発生した。他、各漁場で降雨と水温上昇により芽の弱体化が認められた。その後十月末まで芽の生長および二次芽の着生は順調で、十月二十五日過ぎから入庫が開始された。

しかし、十一月に入り主に高水温の影響と考えられる芽の弱体化、異形芽、死細胞斑などが東播、淡路地区を中心に観察され、地区協議会の指示により各漁場とも入庫を急いだ。なお、入庫の遅れた網ほど上記の病状が進行し、芽付きが次第に薄くなった。アオリなどの雑藻が増加するなどの異常な状態が観察された。

気・海象の経過

本年度の養殖期間中の主な気・海象の変化および平年との比較を、図一に示す。

水温は十月に入り平年より低目では横ばいでしたが、十月十五日一十七日に台風十六号の影響による気温の上昇に伴い、平年より高目になった。以後、気温の低下がみられ、水温も平年並に順調に低下した。また、十月末から十一月五日にかけて再び気温及び水温の上昇が認められた。その後水温は一時的に低下したが、十一月中旬から一月まで平年より高めの傾向が続いた後、四月まで平年より低めで経過した。

降雨量は十月には台風などの影響により多かったが、十一月十二月まで少ない傾向が続き、三、四月にはほぼ平年並を記録した。

西播地区の採苗は、十月一日から段階的に開始された。なお、家島・坊勢漁場は例年どおり、十月十五日から採苗網の張り込みを開始した。

東播地区の採苗は神戸漁場では十月四日から、明石・二見漁場では十月五日から開始された。

南浦地区の採苗は水温二・三℃台までの降下が遅れたため、十月二十一日に段階的に開始された。

育苗は、上記の十月十五日の台風接近による強風波浪で森漁場付近で網や施設に大きな被害が発生した。他、各漁場で降雨と水温上昇により芽の弱体化が認められた。その後十月末まで芽の生長および二次芽の着生は順調で、十月二十五日過ぎから入庫が開始された。

しかし、十一月に入り主に高水温の影響と考えられる芽の弱体化、異形芽、死細胞斑などが東播、淡路地区を中心に観察され、地区協議会の指示により各漁場とも入庫を急いだ。なお、入庫の遅れた網ほど上記の病状が進行し、芽付きが次第に薄くなった。アオリなどの雑藻が増加するなどの異常な状態が観察された。

本張状況
本張は各地区とも高水温のため遅らせ、西播地区では十一月五日に、東播地区では十一月二十一日から、神戸漁場では十一月二十九日から開始された。また、東播地区では十一月十五日前後から段階的に、西播地区では十一月十八日二十日に、南浦地区および鹿の瀬地区では十一月二十五日に本張を開始した。

本張りしてからの生長は各地区とも急速で、西播地区では順調な摘採を続け、品質も良好であった。しかし、東播地区では、以後、色調低下が十二月初めからチリメン状葉体や異常細胞の増加が著しくなる、いわゆるシロガサレ症状およびバカリカ症候などが発生し始め、次いでアガサレ病、緑斑病などが観察された。

東播および淡路各地区では、三月から四月初めにかけて色調、伸びともよく、急速な生産増加を示した。

後期生産の環境が安定した一月中旬から二月にかけて、各地区とも生産の増加が認められた。しかし西播地区で

本年度の共販結果と年度別の比較を、図三に示す。

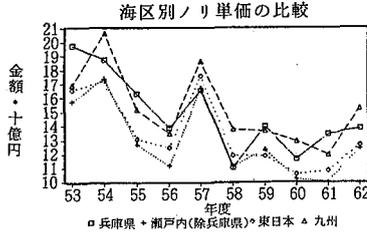
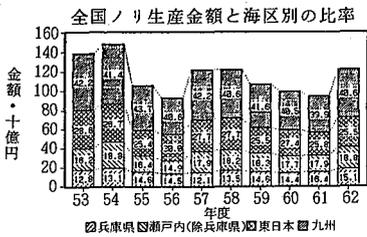
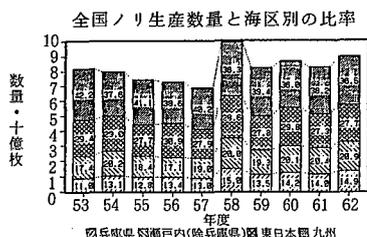


図5 年度別の全国、海区域別及び兵庫県におけるノリ養殖生産比率の推移

本県の生産状況は上記のとおりであるが、全国生産でも図五に示すとおり共販で約九〇億枚の生産増加が報告されている。これに対

（二面よりつづく）
生産数量は昭和五十八年度から五十九年度にかけての十五億枚の大量生産以来十一億二億枚で安定していたが、本年度は十三億五億枚と史上一番目となった。単価は十三・八三円で、昭和五十八年度以降の比較的低位で安定した中では、昭和五十九年度に次ぐ高い値を示した。

以上の結果、生産金額は一八七億円と、昭和五十三、五十四年度に次ぐ増加が認められた。次に、昭和五十三、五十七年度の平均と本年度の生産を共販別別、時期別に比較したものを、図四に示す。

昭和五十三、五十七年度の平均と比較したと考えると、平均では枚数、金額とも前期の約四〇％、後期が約六〇％の比率であるが、本年度の前期生産は数量で三十五％、金額で四十五％を示していた。これは、平均の単価が三月初めまで徐々に下がった後に四月末まで急に低下する傾向とは

異なり、本年度の単価が十二月初めまで十七・一二円で非常に高く、以後十一月で推移したことが影響したと考えられた。

この育苗終期の十一月には高水温による生理障害と考えられる病状が発生し、以後の生産に大きな支障を来したことであり、種網生産の基本である早期入庫による健全育成を見直すため、各地区で十分協議していただきたい。次に、本張前期に発生し、品質低下の大きな原因となったシログサレ症状である。この要因として比較的高い水温経過、風波の減少による網内の海水交換の不足などの環境変動もあるが、上記の地種

また、養殖動向から冊数の増加が認められたことは、今後、生産過剰や漁場の過密化による品質低下につながる恐れがあるとの各漁場、地区とも適性な張り込み冊数を保つよう注意する必要がある。

本県の生産状況は上記のとおりであるが、全国生産でも図五に示すとおり共販で約九〇億枚の生産増加が報告されている。これに対

網の不良による生育障害も考えられた。この対策として適正な張り込み開始時期、段階的な張り込みや減冊、張り込み網の一斉撤去など地区、漁場単位実地できるような協議の必要があると考えられる。

全国的な生産調整の観点から二年間にわたる漁期短縮を行ってきた実績に基づき、昭和六十二年九月に更新された事になったこの区画漁業の有効な漁期対策をあらためて協議する必要があると考える。

以上、本年度の養殖経過と主な問題点について述べましたが、これを解決するため、

まず県および各地区の養殖安定対策協議会を中心として生産者の方々の力をますます結集する必要があると思

皆さんのご健康と、来る漁期の豊作を心からお祈りします。

（文責、兵庫のり研・水試駐在室 山内善虎）

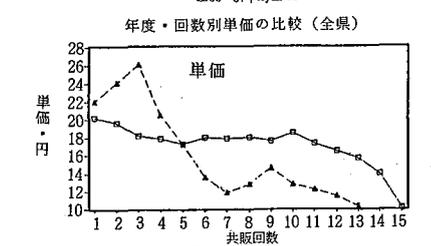
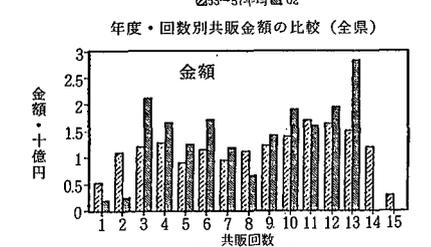
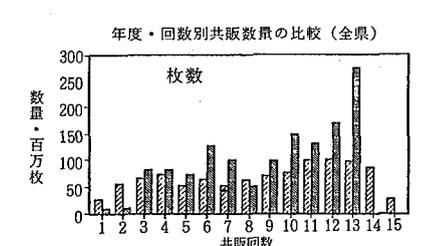


図4 昭和62年度共販別生産結果および平均との比較

年度	生産者数	冊数	1人当冊数	持網数	地網	移殖網	比率	生産枚数	冊当生産枚数
53	93	88	95	87	46	54		88	112
54	99	100	101	101	50	50		111	110
55	103	105	102	112	52	48		102	96
56	105	106	101	107	60	40		101	95
57	101	101	100	105	62	38		89	87
58	98	98	100	100	60	40		140	142
59	95	98	104	98	63	37		105	107
60	92	96	104	91	75	25		114	120
61	89	98	110	87	65	35		111	113
62	83	100	121	85	79	21		127	126

注) 5年間(53~57年度)の平均を100とする指数を示す。ただし、持網比率は、各年度の持網数に対する比率。
表1 昭和53年度から昭和62年度までのノリ養殖動向

調査地：福良
主漁場：鳴門海峡、紀伊水道北部

漁業種別	魚数	主魚種	一貫日平均漁獲量(kg)	前年比	キロ単価(円)	備考
小形底曳網	3	シラサカ	0.5		4,000	エビ播
		カワフ	3	1.0	2,000	
		小エビ	4		300	
		アカシタ	5	2.0	1,000-2,000	
		その他	10		800	
約網	11	オコゼ	1	1.0	5,250	特網
		タコ	8	2.0	1,050-1,575	
		カサゴ	15	1.5	300-2,000	
		イカ	7	1.0	1,300	
		アサギ	7	1.0	3,000-3,500	
一本釣	15	サヨリ	75枚	3.0	1,040-2,400	
	60	サワラ	15	1.0	1,900-2,500	
		サゴシ	1	0.5	1,400	
	4	タチウオ	40	0.5	300-1,500	
	17	タコ	10	2.0	1,050-1,575	
延縄	4組	マダイ	160	0.8	2,200-6,000	主要種
		アサギ	10	1.0	3,000-4,000	
	22	アナゴ	100	1.0	750	
	10	クロダイ	35	1.0	1,000	
		マダイ	3		2,000-6,000	
刺網	10	イカ	4	1.0	4,000	
		ヒラメ	2		2,000	
		マコガレイ	3		2,000	
		タコ	6	1.0	1,050-1,575	
		タナゴ	1		1,000	
定歩	10	赤ナマコ	10	0.5	800	
		青ナマコ	10	3.0	400	
		アブビ	10	1.0	2,500-5,000	
		サザエ	5	1.0	1,300	
	3	アサリ	50		250-500	

調査地：沼島
主漁場：紀伊水道北部

漁業種別	魚数	主魚種	一貫日平均漁獲量(kg)	前年比	キロ単価(円)	備考
小形底曳網	53	マダイ(大)	10-20	1.0	2,500	
		・(中)	10-20	1.0	1,700	
		・(小)	10	1.0	1,500	
		クロダイ	10-30		800	
	5	サルエビ(大)	2	1.0	1,500	
一本釣	55	マダイ	2-3	1.0	1,800-4,300	
		マダコ	10		800-1,200	
		マアジ	5-15	2.5	1,500	
	25	マダイ	6	0.5	1,500-2,600	
		ヒラメ	2	1.0	2,500-5,000	
刺網	8	マダイ	2-10	1.5	1,000	
		サザエ	10-20	1.0	1,200	刺網

漁具の特徴：一本釣、刺網とも漁少ない。

調査地：淡路町
主漁場：大阪湾西北部

漁業種別	魚数	主魚種	一貫日平均漁獲量(kg)	前年比	キロ単価(円)	備考
小形底曳網	20	アナゴ	3-5		1,800-2,300	
		マナガツオ	15-20	4.0	1,300-1,800	
		マダイ	5-15	2.0	4,000-7,000	
		スズキ	5-10	2.0	2,000-2,500	
		シラス	250-1,000		380-600	
一本釣	6組	イカナゴ(ウナ)	1,000-1,250	0.6	240-320	
	3組	イカナゴ(ホ)	2,500-5,000		100-120	
	2組	シラス	750-1,000		380-600	
	40	アサギ	1-4	0.8	2,800-5,000	
		アサギ(小)	1-4	1.0	2,000-2,300	
延縄	6	マコガレイ	10-15	1.5	2,500-2,800	
	6	アナゴ	50-100	1.0	1,200-1,700	
	3	アサギ(小)	40-150	1.5	200-300	
	3	アサギ	5-15		2,500-3,600	
	4	ササエ	5-15	1.0	2,200-2,700	キス流し
刺網	6	アサギ	2-3		4,800-5,000	流し
	4	スズキ	2-3		1,600-1,800	
	3	マダコ	30-60	2.0	1,400-1,600	

海区漁業調整 委員会だより

四月十九日

兵庫県瀬戸内海海区
漁業調整委員会委員協
議会を県職員会館で開
催

四月二十一日
但馬海区漁業調整委
員会委員協議会を但馬
水産事務所会議室で開
催

一、第三回沿岸漁業
調整問題検討会の報告
全国海区漁業調整委
員会連合会に設けられ
た標記「検討会」の中
間報告書について報告
今後の対応等について
審議が行われました。

二、その他
庶務的事項について

の打合せが行われまし
た。

四月二十一日

但馬海区漁業調整委
員会委員協議会を但馬
水産事務所会議室で開
催

一、漁場利用調整協
議会について

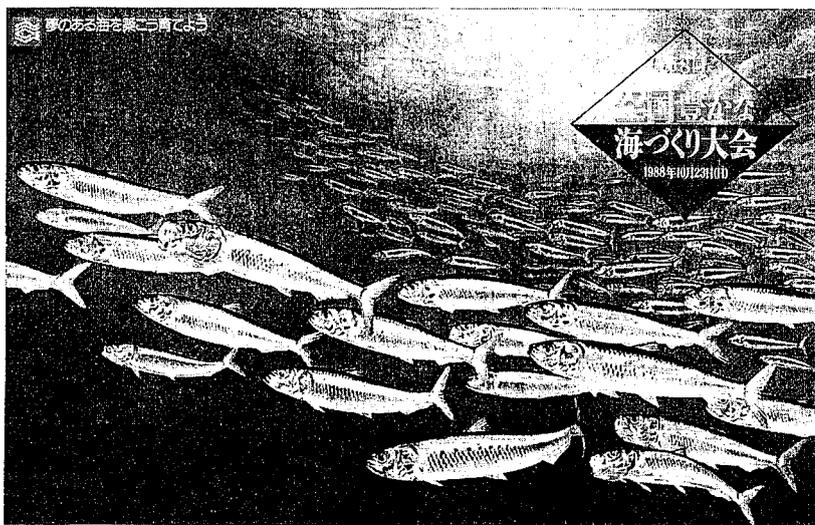
漁場利用調整に関する
現状と、但馬地区協
議会及び県協議会の概
要について、事務局より
報告がなされました。

二、ヒラメ着底小割

網養殖試験等について
昭和六十二年間に但
馬水産事務所で実施さ
れた、ヒラメ着底式小
割網養殖試験概要と、
昭和六十三年度に漁協
との意見交換がなされま
した。

兵庫JCC通信 今、農協・生協では

漁協青年部等で計画さ
れているヒラメ養殖試
験について、但馬水産
事務所から報告があり、
意見交換がなされまし
た。



第8回 全国豊かな海づくり大会

開催地：茨城県大洗町 主催：豊かな海づくり大会推進委員会 後援：農林水産省

都市農業は、都市住
民のいのちとくらしに
密着して、新鮮な農作
物、緑と土に親しむ学
童や市民に農園を提供
するほか、災害時のオー
プンスペースとしても
重要な役割を果たして
います。

農業協同組合
都市農業を守る研究
集会ひらく
昨年来、都市部の地
価高騰を背景として長
期官農継続農地に対す
る宅地並み課税の強化
が再燃化するとともに、
都市農業のあり方が問
われています。このよ
うな情勢の下、都市農
業の役割とその大切さ
を広く訴えていくこと
が、このほど尼崎市で「兵
庫県都市農業を守る研
究集会」(県都市農政
確立協議会主催)が開
かれ、阪神間の生産者
や農協、農業委員会の
役員員三百五十人が参
加しました。

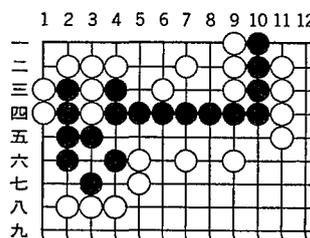
兵庫県6・7・8月の3か月予報
平年より早く梅雨明けした後、盛夏期は
暑さが厳しいでしょう。
この期間、近畿地方に影響する台風は1-
2個の見込みです。
6月「平年並みに梅雨入りした後、月後半
には日本海側を中心に、大雨の恐れが
あります。
7月「梅雨明けは平年より早く、暑い晴天
の日が多いでしょう。
8月」引き続き暑い晴天の日が多く、残暑
が厳しい見込みです。
梅雨入りの平年日：6月8日
梅雨明けの平年日：7月17日
「平年並」とは平年日±3日以内をい
います。「早い」とは4日以上早い場合をい
います。

集会以は、宅地並み
課税阻止運動の情勢と
今後の対応について報
告が行われました。ま
た、宝塚市と西宮市の
農家代表から「農業へ
の風当たりは強いが、
どの農家も農業に対す
る熱意は人一倍高い。
都市の中にも農の風景
がある方が潤いがある。
若い後継者が安心して
農業を営めるようみん
なで頑張ろう」と訴え
かけました。

詰碁

九段 橋本 宇太郎

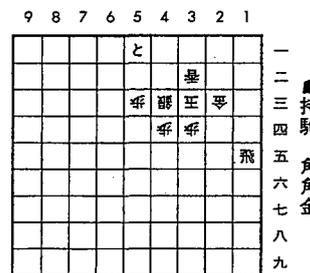
黒先です。
黒好手筋で生きて下さい。
(考慮十分初級程度)



詰将棋

八段 佐瀬 勇次

ヒント
二枚角をうまく使って攻めること。
(考慮十分三級程度)

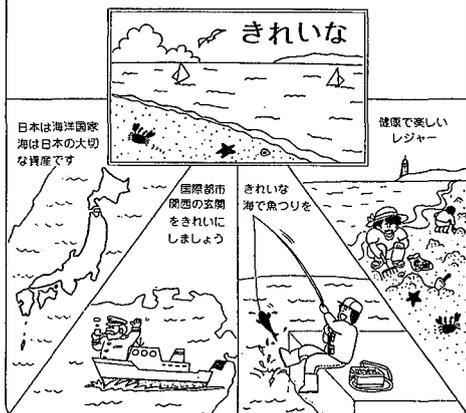


大阪湾クリーン作戦

昭和63年6月1日~30日

大阪湾クリーン作戦とは

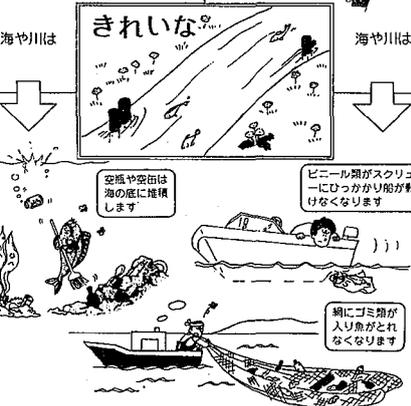
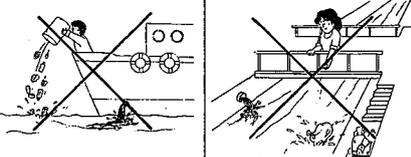
大阪湾沿岸にある、国や地方公共団体の機関及び
民間の結団体が協力して「大阪湾をクリーンアッ
プして、もう一度きれいな海をとり戻そう」という運
動です。
皆さんもぜひ御協力をお願いします。



みんなの手で ゴミのない海や川を

海や川をみんなできれいに!!

空瓶や空缶を捨てないで! 油やゴミを捨てないで!



▲持駒 角角金
一
二
三
四
五
六
七
八
九

新入職員です よろしく お願い します



- 1、所属部署
- 2、出身地
- 3、趣味・特技
- 4、好みのタイプ
- 5、抱負

兵庫県漁業協同組合連合会

佐藤 泰弘

- 1、指導部 指導課
- 2、大阪市平野区
- 3、硬式テニス
- 4、精神的に大人で、しっかりとした考えを持っていて、純粋な女性。
- 5、自分では、自分の性格は、根気があって、ねばり強く、何事においても、最後まで成し遂げないと気が済まなく、適当に事を済ませるといふことが出来ない性格だと思っています。この性格を良いように生かして、漁連に入るまえから、特に興味があった指導部で、先陣方の指導

西岡 弘樹

のもと、精一杯頑張ろうと思っております。よろしくご指導おねがい致します。

- 1、販売部 推進課
- 2、兵庫県加西市北条町
- 3、学生時代、スキー部でしたので私をスキーにつれて行って、また、ドライブが好きでして、愛車は、スーパーシルビア
- 4、経済力のある私にやさしい人。
- 5、県漁連にささげたこの身、煮るなり焼くなり好きにしてくれ。しかし、何ごとにも、攻撃的でありたい。新人類の男のパワーを見せつけ、めざすは、感性豊かな小粋でオシャレな水産マン。

- 1、坊勢油槽所
- 2、姫路市家島町坊勢
- 3、別になし
- 4、別になし
- 5、とにかく一生懸命がんばりたい。

岡田 英基

- 1、富島給油所
- 2、津名郡北淡町
- 3、パチンコ
- 4、美人か、かわいい子で、スタイルがよくて、かるい子
- 5、別になし

志田 功一

清水 純子

- 1、購買部 石油課
- 2、明石市
- 3、読書・珠算
- 4、長身でスリムな人
- 5、がんばります

山本 陽子

のでよろしくお願ひいたします。

山崎 由美

- 1、総務部 経理課
- 2、兵庫県加古郡
- 3、料理
- 4、やさしい人
- 5、諸先輩方に、いろいろ教えていただきながら一生懸命がんばりたいと思います

- 1、企画管理課
- 2、加古郡
- 3、音楽鑑賞
- 4、やさしい人
- 5、できたらかなりの課なので、プレッシャーを感じますが、それを跳ねのける勢いで一生懸命がんばりたいと思います。

上田小代子

- 1、但馬支所 購買課
- 2、城崎郡
- 3、テニス
- 4、ドライブ
- 5、相撲を見る事

かわいと思うところのある人なら最高です。一日も早く仕事を覚え、明るく頑張りたいと思います。

伊賀 寛実

- 1、兵庫県信用漁業協同組合連合会
- 2、香住町
- 3、電子工作(マイコン・アンプ等)、天体観望
- 4、明るい人
- 5、無線通信のエキスパートを目標したい。

前田 謙一

- 1、業務部 貸付課
- 2、神戸市西区
- 3、旅行
- 4、聞き上手、話上手な人
- 5、早く仕事を覚えてがんばりたいと思います。

かわいと思うところのある人なら最高です。一日も早く仕事を覚え、明るく頑張りたいと思います。

岸本美那子

- 1、総務部 総務課
- 2、明石市

西垣 克人

- 1、業務部 貯金課
- 2、香住町
- 3、ソフトボール
- 4、髪が長く、気が優しい
- 5、一日も早く皆様と同じように仕事がしたいです。

山本 泰裕

- 1、総務部 総務課
- 2、加古川市
- 3、エレクトリン
- 4、明るく、頼りがいのある人
- 5、あせらずに、気持ちを落ち着けてがんばっていきたく思います。よろしくお願ひいたします。

す。そして先輩の人間だから信頼される職員になりたいです。どうかよろしくお願ひします。

大西 由紀

- 1、但馬支所
- 2、城崎郡香住町若松
- 3、編物、料理、琴
- 4、自分の考えをしっかりと持った人
- 5、初めの事ばかりで、何もわかりませんが、先輩方にいろいろ教えて頂きながら、一生懸命がんばりたいと思います。

守山 真紀

- 1、総務部 総務課
- 2、城崎郡香住町
- 3、音楽鑑賞、読書
- 4、やさしくて男らしい人(柴田恭兵)
- 5、課で勤務する事になりました。守山です。入社したばかりで何かなんだか分からぬままに時間が過ぎて行く毎日です。今日から私は、この兵庫県信用漁業協同組合連合会の一職員です。一日も早く仕事を覚えて又、自分にとってプラスになる事はドンドン取り入れてゆきたいです。

内海 幸子

- 1、業務部 為替課
- 2、三原郡南淡町福良
- 3、音楽鑑賞
- 4、おもしろい人
- 5、何をすることも、初めてのことなので失敗も多いと思います。めい、いっしょうけんめいがんばります。田舎者ですが、よろしくお願ひします。

山本 静香

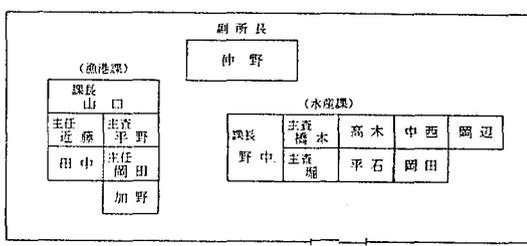
- 1、推進部 推進課
- 2、明石市
- 3、美術鑑賞
- 4、良い人であれば誰でも好みのタイプです。
- 5、4月1日より、こちらに出勤して初めて、自分の勉強不足を感じ、大きな不安とともに再度勉強のやり直しという気持ちでいっばい。そんな私なので、石にかじりつくというように、しつこく皆さんにかじりつく気持ちで頑張りますので、よろしくお願ひします。

す。そして先輩の人間だから信頼される職員になりたいです。どうかよろしくお願ひします。

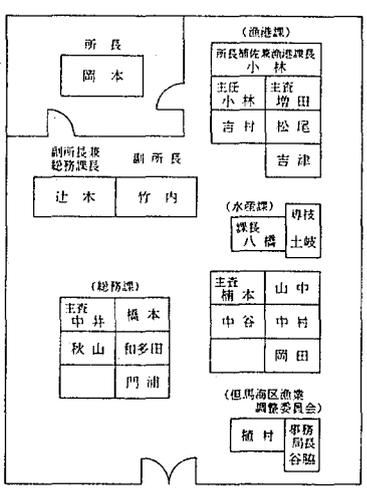
西上 泰代

- 1、引受係
- 2、神戸市
- 3、音楽鑑賞、作詞作曲、ドライブ、ピリヤード
- 4、背が高く、優しく
- 5、早く仕事を覚えて、漁船保険組合に役立つ様、頑張りたいと思います。

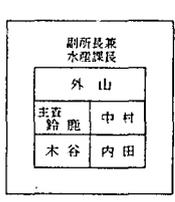
洲本農林水産事務所 職員配置図



但馬水産事務所 職員配置図



姫路農林水産事務所 職員配置図



末原 裕幸

兵庫県漁業協会

前山 厚子

兵庫県内海漁船保険組合

ルールを守って楽しい通信

郵政省
警察庁
通商産業省
海上保安庁

6月1日~10日
電波法違反防止旬間

電波法違反防止旬間

6月1日~10日

郵政省では、有限で希少な電波の有効かつ適切な利用を図るために電波の監視、規律を行っており、特に、6月1日から10日間は「電波法違反防止旬間」として各種広報活動はもとより強力な取締りが行われます。

私達、漁業無線も正しい操作で違反のないように努めると共に、不法電波の根絶に協力しましょう。

なお、テレビ、ラジオの受信障害、混信妨害、その他電波一般にかかわるご照会等がありましたら、近畿電気通信監理局へご相談下さい。

神戸漁業無線局

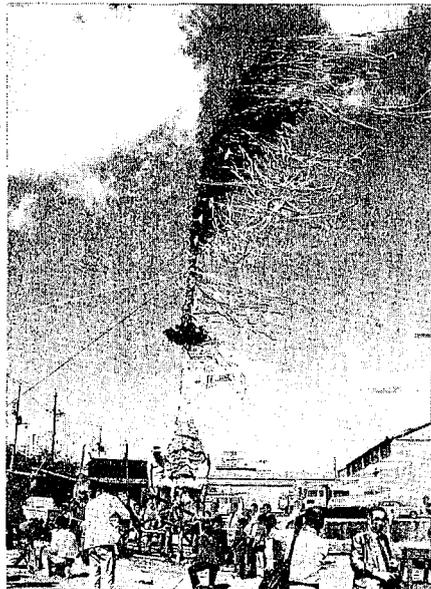
サ、テレビ「こちら海です」 ロケだよ

神戸市長田区駒ヶ林は、海沿いの下町情緒残るの良ところ。三宮から二十分程西へ行っただけなのに、町は静かでんびり、路地の日だまりでは猫があくびをしています。狭い路地にならぶ何処の家も、家先には花々の鉢がならび、ほっとする佇まいです。またこの路地は泥棒にとっては嫌な所で、盗みにはいつて見つかると、出口がわからなくなると、袋小路です。さて、この駒ヶ林で千年の歴史を持つ『左義長』が復活しました。左義長とは、謂る『とんど』の事ですが、他の地方のそれと違い、規模、様相とも男性的で意気がよく、高さ十二m程の山ほこ二基をぶつけあって、その年

の大漁を祈るものです。半農半漁だった昔は、高きも現在の倍ほどあり、東西に分かれ、お山を倒し合い、勝った方が田畑へ先に水を引く権利や網入れの優先権を得る「駒ヶ林のけんか祭り」と呼ばれたそうです。それが、砂浜の埋め立てや若者達の減少から、規模が小さくなっていき、昭和三十四年に中止となりました。復活は、駒ヶ林神社の古記に九八八年にこの行事が始まったと示されており、ちよと今年で千年目ということ、そして、『左義長』が絶えて三十余年、作り方や儀礼を知っている人が少なくなり、伝承の必要性があるということから町の人々が立ちあがったものです。本来は、正月の十日に行つたものですが、

今回は皆に広く知ってもらう為、神戸まつりで展示することになり初夏の製作となりました。記憶を呼び起こしながら、作り方を指導する長老、慣れない手つきで仕上げを手伝う若者、なつかしうにうれしそうに見ているおばあちゃん、青空に遊ぶ山ほこの飾りは、それは晴れやかなものでした。懐かしいものの復活といえはもう一つ、兵庫区内の魚屋さんが、すっかり聞かなくなった売り口上の保存を勧めています。

「買いなあれ、買いなあれ」の独特の言いまわしで始まり、『色気離れた坊主でも、赤い色見りゃチョイと止まる』などと唄って、鯛などを売ったり、



『色が黒うて惚れてがなけりや、世界のカラスにちと子ができぬ』と、海苔などを売り込め、客を呼びとめたも。昭和千年代まで盛んに店先で聞かれていたそうです。(こち海スタッフ)

魚にあなただの愛も
限りある資源を大切にしましょう。

水産資源愛護運動にご協力を
兵庫県漁連・漁協・漁青連

詰将棋

解 説

▲2四角 ○同金 ▲1三飛成の三合駒
▲2二角 ○4二玉 ▲4一金まで (七手詰)

▲4二角打は○同玉○4一金○3二玉
▲4二角○2二玉▲3一角成○3二玉、千
日手になります。
初手▲2四角打が好手で、○同玉▲4
二角○3合駒▲2五金まで、また○2二玉
▲1一金○3二玉▲4二角打まで。

詰碁

解 答 黒先活

黒「1」に打ち白「2」の時黒「3」が妙手です。白4の次に黒5「長手」白6黒「7」の好手順があつて活きます。白「4」を「7」なれば黒「1」「2」白「6」黒「5」で活きます。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12
一 二 三 四 五 六 七 八 九